

平成26年度第1回 富士見市こども家庭福祉審議会会議録要旨

<日時>平成26年5月26日(月)午後1時30分～3時30分

<開催場所>中央図書館 視聴覚ホール

<出欠状況>

関	矢島	石川順	増淵	林	加光	秋元
○	○	○	欠席	○	欠席	欠席
石川泉	島田	河本	松村	中村	吉原	細野
○	○	○	○	欠席	欠席	○
菅井	小栗					
○	○					

<事務局>

子ども未来部長 子育て支援課長 保育課長 子育て支援課副課長
保育課副課長 保育課主事 みずほ学園長

<傍聴人>

3名

1 開 会 子育て支援課長

2 議 題

- (1) 子ども・子育て支援事業計画 基本方針等について
- (2) 子ども・子育て支援事業計画 教育・保育提供区域の設定について
- (3) その他

(1) について事務局より説明

【事務局】基本方針(案)には次世代育成行動計画の内容についても盛り込んでいます。次世代育成支援後期行動計画は、次世代育成支援対策推進法に基づいて作成したものです。この法律は平成17年度から平成26年度までの10年間だけの時限立法で、今年度でその計画期間が終了になります。しかし、法律の改正があり期限が延長され、またこれまで計画策定が義務付けられていましたが、任意の策定と変わりました。富士見市においては子ども・子育て支援法に基づく計画と次世代についても27年度以降の計画としても一緒に位置づけて、事業計画を作っていくということを基本方針(案)に位置づけるものです。

【委員】今年度も昨年と同じように会議が持たれて、審議内容も同様のものですか。

【事務局】本年度も審議会は7回を予定しており、量の見込みなど数値化

する部分と事業計画の全体についても審議していただきます。

昨年、ニーズ調査項目・内容をご審議頂いたのですが、それをもとにニーズ量を算出し、供給量・供給体制はどうするかといった、もう一步踏み込んだ審議をしていただきます。

【会 長】 ゆくゆくは冊子にまとめるという作業もあるのですね。

【事務局】 最終的に印刷物になるのは今年度の終わりになると思いますが基本方針に沿った事業計画の構成を決定し肉付けができていきます。秋にはパブリックコメントを実施し、いただいた市民の意見を反映させながら、市としての事業計画が策定されるということになります。

【委 員】 基本方針（案）に沿った構成内容は。

【事務局】 国が示す必須項目は必ず計画に入れなくてはならないのですが、任意項目も入れたほうが、全体の事業計画として理解しやすく厚みがでてくると思います。何が必須で何が任意かというのが分かるように一覧表を作成しておりますので、次回それをお出しすると、この計画がどういった方向に進んでいくのかご理解いただけるのかと思います。

【会 長】 4番の記載事項の中の必須記載事項の教育・保育の量の見込み・提供体制の確保の内容・実施時期について説明をお願いします。

【事務局】 この後に審議いただく区域設定に関係しますが区域内における需要と供給量を数値化して、その数値に合わせて教育、保育を提供できるようにしていくというのが計画の中身です。その中で平成27年度から平成31年度までの5年間で数値化していきます。

【会 長】 基本方針（案）等については、よろしいでしょうか。

【委 員】 賛成

【会 長】 それでは次に（2）について事務局より説明

【会 長】 3箇所、4箇所に区切るより一括で大きく捉えて自由に動けるように考えるというのがいいということですが、皆さんいかがでしょうか。

【委 員】 今のお母さん方は車を使ったり、自転車を使ったりして自分で動ける方が多いので、ひとつの市としてみたほうが運営的にも無駄がなくいいと思います。今はあまり狭く締め付けるより、親御さんが選べるようにしたらいいと思います。

【委 員】 同意見です。富士見市一括で考えるのがいいと思います。

【委 員】 私も同意見です。お母さん方は自分の通勤ルートで保育所を選ぶ人がたくさんいると思いますので区分けして、必ずしも区域内の施設を希望するとは限らないと思いますので、市を一つと考える方が良く思います。

【会 長】 広域の一地域という捉えかたでよろしいでしょうか。

【委員】賛成

(3) その他

【事務局】次回会議予定6月25日水曜日午後2時から、市役所第2委員会室で開催。

【会長】内閣府からでている「すくすくジャパン平成26年4月版」が配布されましたので、目を通してくださいとのことです。

【副会長】内閣府の冊子に目を通させていただきましたが、なかなか難しい部分もあるようです。もし分からないことがあれば、次回質問できるように我々もしていきたいと思います。

今年は7回の会議で、いいものを作って行きましょう。